

株主メモ

決算期	3月31日
配当金受領株主確定日	3月31日 なお中間配当を行うときの中間配当金受領株主確定日は9月30日
定時株主総会	6月中
同総会議決権行使株主確定日	3月31日
名義書換代理人	東京都千代田区丸の内一丁目6番2号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目6番2号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付及び 電話お問い合わせ先	〒135-8722 東京都江東区佐賀一丁目17番7号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.(03)3642-4004(大代表)
同取次所	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほアセット信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店
公告掲載新聞	日本経済新聞

株式会社 **インフォメーション・デベロアメント**

〒102-0084 東京都千代田区二番町7番地5 二番町平和ビル
Tel.03-3264-3571(代)
インターネットホームページアドレス <http://www.idnet.co.jp>

第34期

事業報告書

平成13年4月1日～平成14年3月31日

株式会社 **インフォメーション・デベロアメント**

個人投資家向け説明会を実施しました。

個人投資家に対する情報開示の強化を図る一環として、(株)インベストメントブリッジ社主催の「ブリッジサロン」にて、個人投資家の皆様を対象に当社の事業内容、中期経営計画等についての説明会を開催しました。



システムインテグレーション部門が「ISO9001:2000」の認証を取得しました。

従来より、ソフトウェア受託開発部門において開発ノウハウの標準化を推進してまいりましたが、その成果として、平成13年12月に国際標準化機構(ISO)の品質保証規格「ISO9001:2000」の認証を取得しました。



登録証番号:JQA-QM7616
登録事業者:
インフォメーション・ディベロプメント
システムインテグレーション事業本部
開発第2部

3期連続して株式の分割(無償交付)を行いました。

平成14年2月6日開催の取締役会において、3期連続での株式の分割を決議しました。平成14年3月末の株主名簿をもって1株を1.1株に分割(無償交付)いたします。この分割により、当社の発行済株式総数は、5,580,536株となります。なお、この株式分割に際して資本金の増加はありません。

Contents

年間トピックス	1
株主の皆様へ	2
IDグループの概要	3
業績の概要	5
連結業績	6
特集	7
連結財務諸表	9
単独財務諸表	11
株式の状況	13
プロフィール	14

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は当社事業につきまして格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、昭和44年の創業以来、独立系システムインテグレータとして、33年の歴史を刻んでまいりました。

この間「卓越した技術はIDの生命」、「献身的サービスはIDの使命」、「未知への挑戦はIDの命題」の三命を当社の社是とし、高品質、効率的な情報サービスの提供を追求してまいりました。

当期は、念願でありました100億円企業の仲間入りを果たすことができ、また昨年12月には、ソフトウェアの受託開発部門におきまして公的な品質管理規格である「ISO9001」の認証を取得することができました。これもひとえに皆様のご支援、お引き立ての賜物と心より厚く御礼申し上げます。一方、売上計画は達成することができず、一部受託開発案件の進行が不調となり、計画通りの収益を確保することができず、経常利益が前期を下回る結果となりました。

このような状況を真摯に受け止め、上流工程業務の円滑な遂行、開発管理の強化、運営管理業務の質的向上を目指し、より一層「標準化と品質管理」を浸透・徹底させ収益改善に取り組んでまいります。

当期に刷新いたしました経営ビジョンの『Challenge』、『High Technology』、『Global』、『Creative』の精神を全社員で共有・実践し、お客様に「より効率的なサービス」を「より早く、より低コスト」にご提供することに努め、さらなる成長を目指してまいり所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成14年6月



代表取締役会長兼社長 尾崎眞民

IDグループの概要

情報社会の進展を見据えた5つの視点で、 高度なソリューションサービスを提供しています。

ネットワーク技術に代表される情報技術(IT)の急速な発展にともない、
高性能・高効率な情報システムの構築・運営が、企業の競争力を左右する重要なポイントとなっています。
私たちIDグループは、お客様企業の情報化をサポートするトータルなサービスを展開し、
競争力強化に貢献します。

ソフトウェア開発事業

コンサルティングから保守・運用まで、幅広い業務ノウハウと
先端ITの知見をベースに顧客の“ 価値創造 ”を支えるシステムを開発します。

システム運営管理事業

先端ITをベースとしたプロジェクトマネジメント力のさらなる強化で
顧客の知的資産を長期的かつ安定的にサポートします。

データエントリー事業

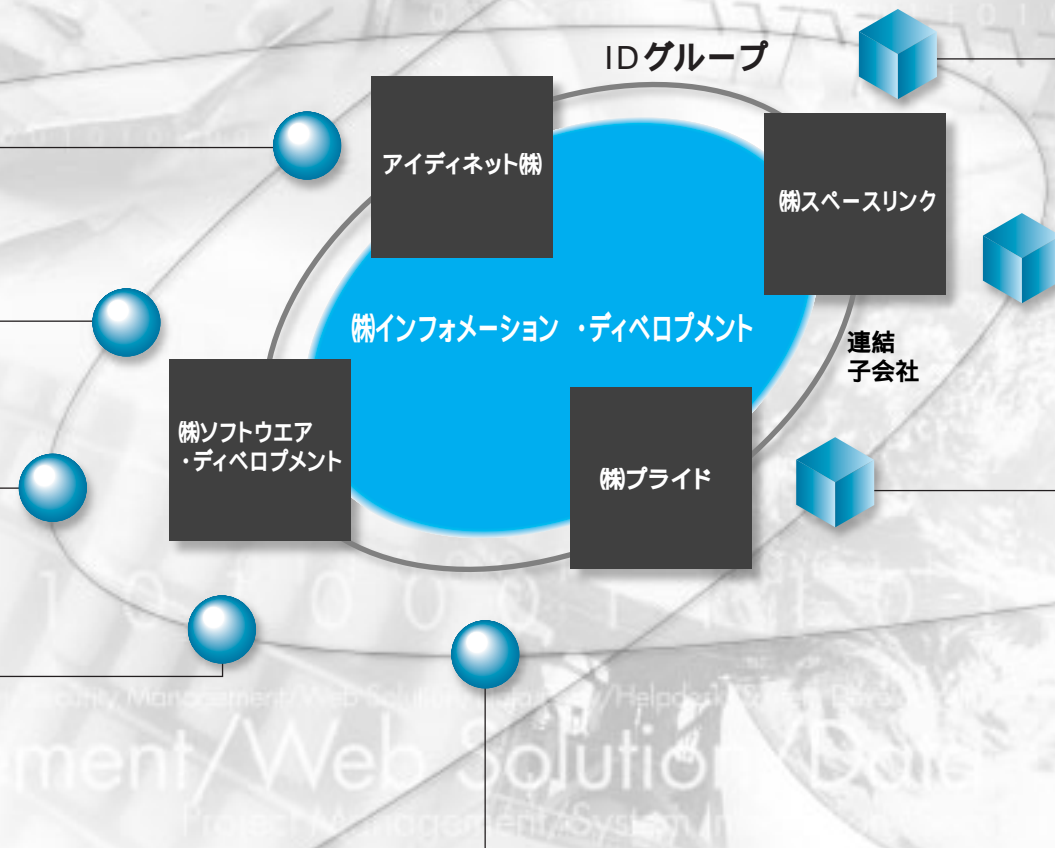
永年にわたり培ったデータハンドリングのノウハウをベースに、
イメージ入力やイメージファイリングなど高付加価値な提案活動に注力しています。

セキュリティ事業

世界的なソフトウェア・ベンダーのパートナーとして、ネットワーク時代に不可欠な
セキュリティ技術を多彩なソリューションサービスとともに提供します。

Webソリューション事業

「モバイル」「eビジネス」をキーワードに、インターネット時代を先駆ける
多彩なWebソリューション・サービスを提供します。



企業理解力

さまざまな業界のお客様との取引を通じて、あらゆる業種・業態に関して豊富な業務知識を有しており、お客様の立場に立った提案を可能にしています。なかでも信託銀行をはじめとする金融機関については、特に豊富な実績を有しており、深い企業理解に基づくきめ細かな提案活動を行っています。

プロジェクトマネジメント力

お客様に高付加価値な情報環境を提供するためには、課題を見極め、解決策を導き、最適なシステムを構築し、スムーズに導入するという一連のプロセスを管理・運営するノウハウが不可欠です。IDグループは、お客様との緊密なコミュニケーションに基づき、現場の状況に配慮したプロジェクト運営を行っています。

先端ITの知見

加速度的に進化を続けるITの世界では、つねに先端の技術情報を導入・分析し、お客様に提供することが重要になります。IDグループは、Webソリューション分野においてもeビジネスをはじめとする先端ITの領域に積極的に取り組み、最適なソリューションをお届けします。

高度な専門性を融合した ソリューション・サービスを提供します。

IDグループは創業以来30年以上にわたり、大手金融機関をはじめ、東証上場企業の数多くのお客様とお取引を通じて、豊富な経験を培ってきました。こうして蓄積したノウハウをベースに、先進のITを駆使して、情報化に関するお客様のあらゆる課題に対して、最適なソリューションを提案します。

プライド社への資本参加は第35期(平成14年4月)になります。

業績の概要

概況

当期におけるわが国経済は、個人消費の低迷が続き、失業率の改善も見られず、さらには国際情勢の緊迫化が先行き不安を増幅しています。こうした情勢下でありながらも、情報サービス産業界にあっては、アウトソーシングの本格化やインターネットを活用したビジネスに対応する情報化投資の需要に支えられ、堅調に推移いたしました。

当グループは、このようなアウトソーシングの拡大や金融再編に関する需要を捉え、業務の川上から川下までの広い範囲で受託する「BOO」(ビジネス・オペレーションズ・アウトソーシング)の推進に注力して受注拡大に努めました。その結果、当期の連結業績は、売上高は110億81百万円(前期比13.8%増)となりましたが、経常利益は遺憾ながら5億46百万円(前期比25.7%減)となりました。当期純利益は2億72百万円となりましたが、前期においては退職給付会計に係る会計基準変更時差異の一括処理等の特別損失があったため、対前期比では12.5%増となりました。

ソフトウェア開発

金融、団体・公共向けシステム開発の受注増加により、売上高は49億70百万円、前期比10.4%増となっています。しかし、大型開発案件の立ち遅れに伴う技術者の待機・手戻りによるロスの発生、新分野における開発案件での損失の発生、あるいは子会社における売上計画未達成などにより収益が低下いたしました。

システム運営管理

金融再編や企業の情報化投資の増大を背景に、システム運営管理業務のアウトソーシング化の需要は堅調に推移しており、当社が長年蓄積した信用力と運営ノウハウを基盤に高品質なサービスの提供に努めた結果、売上高は46億77百万円(前期比16.5%増)を達成いたしました。

データ入力

従来から取り組んできた「イメージ入力」の安定的運営や、業務効率化の推進により、収益向上への努力を続けております。売上高は11億2百万円と微増(前期比3.1%)でしたが、徹底した生産管理、業務の効率化を推し進めた結果、利益率の向上を達成しています。

その他

セキュリティ業務

企業のネットワークセキュリティへの関心は一層の高まりを見せていますが、アンチウイルスソフトは頭打ちの傾向が現れています。当期はセキュリティシステム導入・構築支援など総合的なセキュリティ提案へのシフトを強化することで、受注拡大を図り、売上高は1億95百万円、前期比76.5%増と大幅な増収を達成しました。

インターネット、ASP関連業務

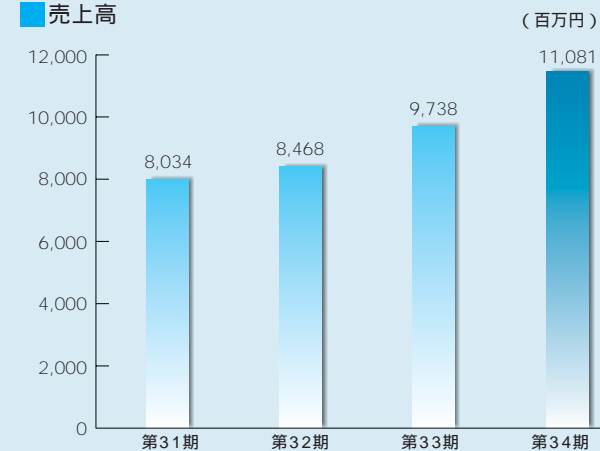
平成12年4月に設立した「アイディネット(株)」は、内外のインターネット関連企業との連携による有力パッケージの販売支援やWebのシステム構築、運営受託業務等の獲得を目指してまいりましたが、競争激化などにより、モバイル関連業務を主体に計画達成に至っておりません。

情報資源・開発支援管理パッケージ販売

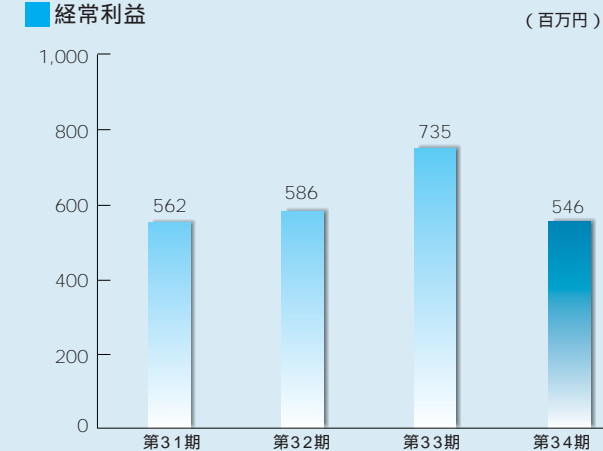
昨年10月末に当グループに加わった「(株)スペースリンク」は、情報資源管理・開発支援のソフトウェアパッケージの販売・導入支援・教育・コンサルティングを主要業務にしています。当期は部分的な機能のリリース段階で、本格的な販売は次期以降となる見込みです。

連結業績

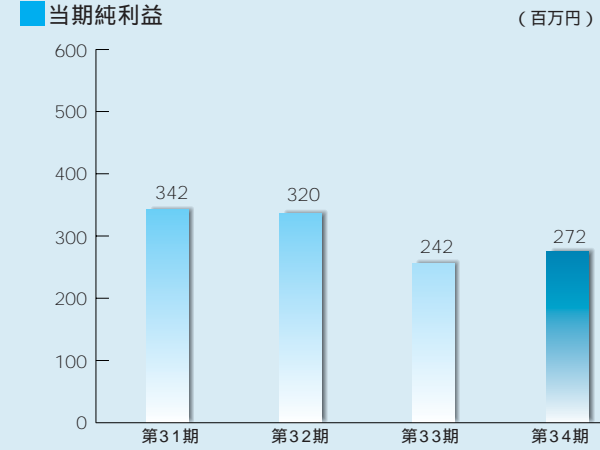
売上高



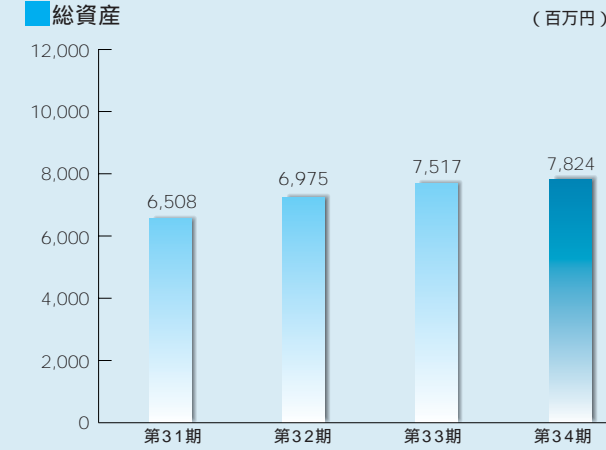
経常利益



当期純利益



総資産



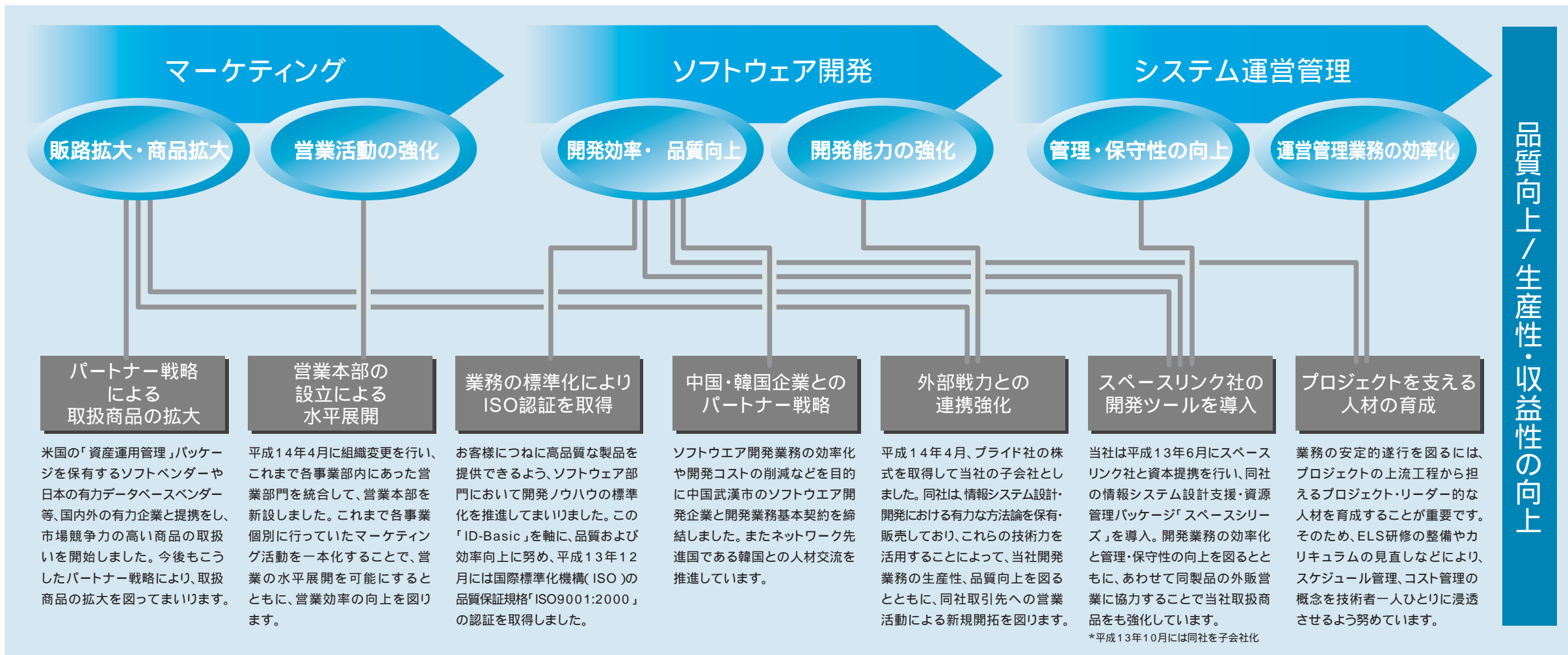
さまざまな改革・施策を通じて 品質向上 / 生産性・収益性の向上に努めています。

「業績の概要」でも述べましたように、当社の第34期連結業績は、売り上げこそ前期比13.8%増を達成できたものの、経常利益は前期比25.7%減となりました。子会社の売上計画未達成もありましたが、主な原因としては、大型開発案件の立ち遅れや、仕様確定の遅れなどに伴ない、社内およびパートナー（外注）技術者に待機や手戻りによるロスが発生したことなどが挙げられ、上流工程業務の安定的遂行という点では課題の残る一年となりました。

こうした課題を踏まえて、第34期から第35期にかけて、業務の安定的遂行を目標としたさまざまな改革に取り組んでまいりました。その一方で、マーケティング活動やシステム運営管理も含めたあらゆる業務を、より効率的に行うための施策も積極的に実施いたしました。

これらの改革・施策の成果が「品質向上」「生産性・収益性の向上」として現れるよう、今後も継続的に努力してまいります。

一部当該年度外の事項も掲載しておりますので、ご了承下さい。



品質向上 / 生産性・収益性の向上

連結財務諸表

貸借対照表

(単位:千円)

科目	期別	当連結会計年度	前連結会計年度
		(平成14年3月31日現在)	(平成13年3月31日現在)
資産の部			
流動資産		(3,378,625)	(3,199,809)
現金及び預金		1,400,175	1,374,987
売掛金		1,636,840	1,633,363
有価証券		-	2,013
たな卸資産		119,118	61,313
繰延税金資産		157,989	90,070
その他		67,530	42,769
貸倒引当金		3,027	4,709
固定資産		(4,446,022)	(4,317,198)
有形固定資産		(3,061,759)	(3,083,693)
建物及び構築物		902,429	935,841
車両運搬具		9,423	7,759
工具器具備品		128,845	119,031
土地		2,021,060	2,021,060
無形固定資産		(191,204)	(25,460)
ソフトウェア		178,298	17,227
連結調整勘定		4,285	-
その他		8,620	8,233
投資その他の資産		(1,193,058)	(1,208,044)
投資有価証券		546,316	502,449
差入保証金		379,468	354,563
繰延税金資産		69,278	75,655
その他		229,694	310,785
貸倒引当金		31,700	35,410
資産合計		7,824,648	7,517,007

(単位:千円)

科目	期別	当連結会計年度	前連結会計年度
		(平成14年3月31日現在)	(平成13年3月31日現在)
負債の部			
流動負債		(2,435,840)	(2,201,673)
買掛金		364,326	266,552
短期借入金		391,000	324,000
一年内返済予定長期借入金		628,350	582,572
未払法人税等		278,011	245,806
賞与引当金		346,508	324,918
その他		427,643	457,823
固定負債		(1,139,074)	(1,371,243)
長期借入金		724,378	947,920
退職給付引当金		258,762	234,093
役員退職慰労引当金		150,581	189,229
繰延税金負債		4,388	-
その他		964	-
負債合計		3,574,915	3,572,916
(少数株主持分)			
少数株主持分		73,366	43,502
資本の部			
資本金		574,866	574,866
資本準備金		525,825	525,825
連結剰余金		3,006,687	2,800,013
		4,107,379	3,900,705
その他有価証券評価差額金		69,979	-
自己株式		992	116
資本合計		4,176,367	3,900,588
負債、少数株主持分及び資本合計		7,824,648	7,517,007

損益計算書

(単位:千円)

科目	期別	当連結会計年度	前連結会計年度
		自平成13年4月1日至平成14年3月31日	自平成12年4月1日至平成13年3月31日
売上高		11,081,805	9,738,348
売上原価		9,227,559	7,771,959
売上総利益		1,854,246	1,966,389
販売費及び一般管理費		(1,305,594)	(1,209,463)
役員報酬		125,950	113,670
給与・賞与		714,336	529,782
賞与引当金繰入額		40,657	41,337
退職給付費用		20,765	10,848
役員退職慰労引当金繰入額		12,701	57,216
福利厚生費		120,981	104,568
地代家賃		132,716	116,311
減価償却費		32,712	17,388
連結調整勘定償却額		476	1,824
その他		104,297	216,513
営業利益		548,651	756,925
営業外収益		(27,352)	(17,796)
受取利息及び配当金		5,159	7,274
保険解約益		13,600	1,401
事務代行手数料		4,398	4,391
その他		4,192	4,729
営業外費用		(29,505)	(39,093)
支払利息		28,635	38,688
有価証券売却損		92	405
その他		777	-
経常利益		546,498	735,627
特別利益		(2,175)	(1,176)
固定資産売却益		493	-
投資有価証券売却益		-	1,176
貸倒引当金戻入益		1,681	-
特別損失		(58,167)	(286,312)
固定資産除却損		3,025	1,855
固定資産売却損		390	92
過年度退職給付費用		-	243,655
投資有価証券評価損		49,048	-
施設利用会員権評価損		-	5,300
役員退職慰労金		1,200	-
前期損益修正損		4,503	-
貸倒引当金繰入額		-	35,410
税金等調整前当期純利益		490,505	450,491
法人税、住民税及び事業税		319,709	364,987
法人税等調整額		102,097	161,220
少数株主利益		157	4,304
当期純利益		272,737	242,419

剰余金計算書

(単位:千円)

科目	期別	当連結会計年度	前連結会計年度
		自平成13年4月1日至平成14年3月31日	自平成12年4月1日至平成13年3月31日
連結剰余金期首残高		2,800,013	2,617,257
連結剰余金減少高		(66,063)	(59,663)
配当金		55,343	50,303
役員賞与		10,720	9,360
当期純利益		272,737	242,419
連結剰余金期末残高		3,006,687	2,800,013

キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:千円)

科目	期別	当連結会計年度	前連結会計年度
		自平成13年4月1日至平成14年3月31日	自平成12年4月1日至平成13年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー		409,593	449,656
投資活動によるキャッシュ・フロー		180,876	142,534
財務活動によるキャッシュ・フロー		203,529	357,679
現金及び現金同等物の増減額		25,187	50,557
現金及び現金同等物の期首残高		1,374,987	1,425,545
現金及び現金同等物の期末残高		1,400,175	1,374,987

単独財務諸表

貸借対照表

(単位:千円)

科目	期別	
	当期 (平成14年3月31日現在)	前期 (平成13年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	(3,194,588)	(2,716,987)
現金及び預金	1,296,206	1,109,673
売掛金	1,474,885	1,435,841
有価証券	-	2,013
自己株式	-	116
仕掛品	119,725	61,759
前払費用	50,196	28,941
繰延税金資産	148,072	75,927
短期貸付金	101,350	1,125
その他	7,084	5,741
貸倒引当金	2,933	4,151
固定資産	(4,545,279)	(4,518,234)
有形固定資産	(3,035,707)	(3,071,474)
建物	885,508	924,668
構築物	8,324	9,698
車両運搬具	9,423	7,759
工具器具備品	111,389	108,287
土地	2,021,060	2,021,060
無形固定資産	(101,049)	(21,963)
ソフトウェア	93,963	14,908
電話加入権	6,653	6,581
通信施設利用権	432	473
投資その他の資産	(1,408,522)	(1,424,797)
投資有価証券	541,955	473,786
関係会社株式	300,894	262,394
長期前払費用	11,429	5,140
差入保証金	367,805	354,563
施設利用会員権	129,352	132,100
保険積立金	88,785	173,355
繰延税金資産	-	58,866
貸倒引当金	31,700	35,410
資産合計	7,739,868	7,235,222

(単位:千円)

科目	期別	
	当期 (平成14年3月31日現在)	前期 (平成13年3月31日現在)
負債の部		
流動負債	(2,433,490)	(2,013,360)
買掛金	373,442	262,938
短期借入金	470,000	259,000
一年内返済予定長期借入金	619,320	582,572
未払金	43,547	107,767
未払費用	184,965	147,301
未払法人税等	266,681	217,781
未払消費税等	103,864	100,531
預り金	58,591	50,019
前受収益	327	2,290
賞与引当金	312,750	283,159
固定負債	(1,089,526)	(1,340,695)
長期借入金	715,300	947,920
繰延税金負債	4,388	-
退職給付引当金	225,306	205,525
役員退職慰労引当金	143,311	187,249
その他	1,219	-
負債合計	3,523,016	3,354,056
資本の部		
資本金	574,866	574,866
資本準備金	525,825	525,825
利益準備金	43,687	37,153
その他の剰余金	(3,003,575)	(2,743,321)
任意積立金	2,600,129	2,419,163
当期末処分利益	403,446	324,158
その他有価証券評価差額金	69,888	-
自己株式	992	-
資本合計	4,216,851	3,881,166
負債・資本合計	7,739,868	7,235,222

損益計算書

(単位:千円)

科目	期別	
	当期 自平成13年4月1日 至平成14年3月31日	前期 自平成12年4月1日 至平成13年3月31日
売上高	10,320,569	8,989,897
売上原価	8,614,075	7,221,443
売上総利益	1,706,493	1,768,453
販売費及び一般管理費	(1,113,147)	(1,070,784)
貸倒引当金繰入額	-	33
役員報酬	97,710	102,870
給与手当	405,624	382,815
賞与	80,820	74,635
賞与引当金繰入額	36,679	35,829
役員退職慰労引当金繰入額	9,329	55,949
退職給付費用	19,008	9,840
福利厚生費	109,284	95,060
接待交際費	13,842	13,503
教育研修費	9,381	10,389
地代家賃	115,027	102,285
業務委託費	75,257	79,448
減価償却費	29,913	16,596
その他	111,266	91,527
営業利益	593,345	697,669
営業外収益	40,707	35,022
受取利息	598	1,948
受取配当金	17,782	15,941
賃貸収入	2,940	6,266
保険解約益	11,600	1,401
事務代行手数料	4,263	4,265
その他	3,522	5,200
営業外費用	29,161	42,544
支払利息	27,537	34,060
社債利息	-	3,694
有価証券売却損	92	405
賃貸原価	1,531	4,383
経常利益	604,892	690,147

(単位:千円)

科目	期別	
	当期 自平成13年4月1日 至平成14年3月31日	前期 自平成12年4月1日 至平成13年3月31日
特別利益	1,711	1,176
固定資産売却益	493	-
投資有価証券売却益	-	1,176
貸倒引当金戻入益	1,218	-
特別損失	27,485	257,338
固定資産売却損	390	92
固定資産除却損	2,505	586
過年度退職給付費用	-	215,950
投資有価証券評価損	24,589	-
施設利用会員権評価損	-	5,300
貸倒引当金繰入額	-	35,410
税引前当期純利益	579,118	433,984
法人税、住民税及び事業税	306,485	329,000
法人税等調整額	59,498	137,921
当期純利益	332,131	242,906
前期繰越利益	71,314	81,251
当期末処分利益	403,446	324,158

利益処分

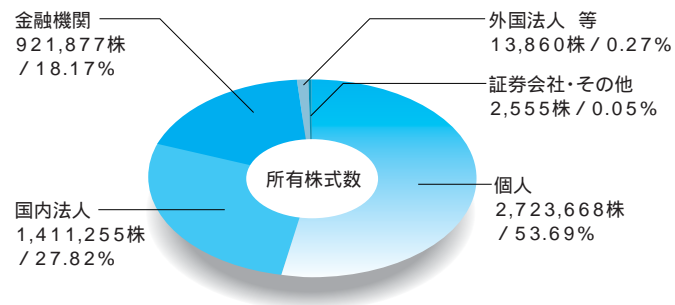
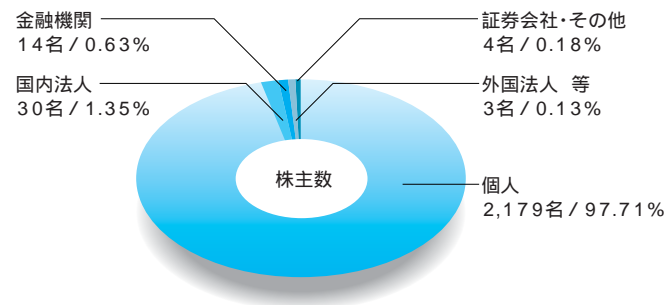
(単位:千円)

科目	期別	
	当期 (平成14年3月期)	前期 (平成13年3月期)
当期末処分利益	403,446	324,158
任意積立金取崩高	-	-
プログラム等準備金取崩額	17,325	-
特別償却準備金取崩額	2,869	814
合計	423,641	324,973
これを次のとおり処分いたします。		
利益準備金	-	6,534
配当金	60,865	55,343
役員賞与金	10,000	10,000
(うち監査役賞与金)	(-)	(-)
任意積立金		
プログラム等準備金	35,583	17,400
特別償却準備金	-	14,381
別途積立金	230,000	150,000
次期繰越利益	87,192	71,314

株式の状況

株主構成(平成14年3月31日現在)

株主数 2,230名 / 発行株式の総数 5,073,215株



大株主の状況 (平成14年3月31日現在)

株主名	当社への出資状況	
	所有株式数(千株)	所有比率(%)
安田コンピューターサービス株式会社	433	8.5
有限会社エイ・ケイ	420	8.2
株式会社ケイ・シー・エス	255	5.0
ID従業員持株会	252	4.9
安田信託銀行株式会社	179	3.5
三菱信託銀行株式会社	164	3.2
尾崎 眞民	136	2.6
株式会社日本興業銀行	119	2.3
船越 朱美	80	1.5
株式会社コロナ	69	1.3

プロフィール

会社概要

商号 株式会社インフォメーション・ディベロップメント
INFORMATION DEVELOPMENT CO., LTD.
(略称 ID)

創立 1969年(昭和44年)10月20日

資本金 5億7,486万円(発行済株式総数 5,073,215株)

取引銀行 みずほコーポレート銀行、みずほアセット信託銀行、
東京三菱銀行、UFJ銀行、三井住友銀行、農林中央金庫

社員数 1,390名(連結)

役員

代表取締役会長兼社長 尾崎 眞民

代表取締役専務 船越 真樹

常務取締役 齊藤 忠雄

常務取締役 松下 恒夫

常務取締役 小倉 武雄

取締役 木村 弘

取締役 伏見 洋祐

取締役 蒲原 隆一

取締役 前畠 偉夫

常勤監査役 尾崎 禮巳

監査役 三木 昌樹

監査役 長谷川 啓一

関連会社

株式会社ソフトウェア・ディベロップメント(略称SD)
資本金 1億3,500万円

アイディネット株式会社(略称IDnet)
資本金 1億円

株式会社スペースリンク(平成13年10月に子会社化)
資本金 7,500万円

株式会社プライド(平成14年4月に子会社化)
資本金 4,000万円

所在地

本社 〒102-0084 東京都千代田区二番町7番地5
二番町平和ビル
TEL 03(3264)3571(代表)
FAX 03(3264)3618

情報センター 〒136-0071 東京都江東区亀戸一丁目5番7号
日鐵NDタワー
[データサービス(DS)事業本部]
TEL 03(5627)3181(部門代表)
FAX 03(5627)3191

システムサービスセンター 〒102-0084 東京都千代田区二番町8番地3
二番町大沼ビル
[システムインテグレーション(SI)事業本部]
TEL 03(3262)8791(部門代表)
FAX 03(3264)3688

[システムマネージメント(SMG)事業本部]
TEL 03(3262)8708(部門代表)
FAX 03(3264)3688

・セキュリティソリューション部(SCS)
TEL 03(3262)8724
FAX 03(3222)6591

[営業本部]
TEL 03(3222)6562
FAX 03(3264)3688

McAfee UNIVERSITY 〒102-0084 東京都千代田区二番町8番地3
二番町大沼ビル
TEL 03(3262)9171(部門代表)
FAX 03(3264)3688

システム開発センター 〒136-0071 東京都江東区亀戸一丁目5番7号
日鐵NDタワー
[システムインテグレーション(SI)事業本部]
TEL 03(5627)2521
FAX 03(5627)2530